

那覇空港滑走路増設事業の早期実現並びに増設工事に伴う
地元企業及び地元産品の優先使用に関する決議

「那覇空港滑走路増設事業」は平成13年度から「那覇空港周辺地域現況調査」により検討されて以来、平成24年度には環境アセスメントが実施され、準備書の公告・縦覧、住民説明会を経て、いよいよ埋立事業等への着手と期待感が増しております。

豊見城市としては、那覇空港滑走路増設の必要性は理解するが、埋立工事施工にあたり本市瀬長島やその周辺環境への影響について危惧するところであります。

一方で、豊見城市内の商工業者は地域に根ざして、納税、雇用の確保や地域社会福祉、地域コミュニティー支援等を実践しているが、中小・小規模企業者が多く厳しい経営環境にあり、中小・小規模企業者指導育成の観点から工事等受注機会の拡大を目指す必要がある。

よって、豊見城市議会は下記の事項について強く要請する。

記

1. 「那覇空港滑走路増設工事」を早期に実現すること。
2. 「那覇空港滑走路増設事業」で使用する物品・サービス並びに工事等の発注については、豊見城市内地元企業を優先すること。

以上、決議する。

平成25年6月21日
沖縄県豊見城市議会

あて先：国土交通大臣、内閣府特命大臣（沖縄及び北方対策担当）